

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価								
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に経営指導員等の商工会職員が事業所を訪問し、金融・税務・労務等経営全般について様々な相談への指導をすることにより、経営の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、新規開業・創業予定者に対する相談窓口を設置し、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数267社 ・巡回窓口指導延件数685件 ・課題解決提案件数25件 ・経営革新承認件数0件 ・非会員指導実企業数10件 ・非会員指導延件数17件	小規模事業者・新規創業予定者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 107.0 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 83.3 %)			小規模事業者に対し、巡回・窓口支援を積極的にを行い、経営改善、課題解決に努めた。また、補助金等の情報提供や申請サポートを行うことにより企業の安定に繋げることができた。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後も小規模事業者の問題解決に努め、提案、支援していく。
				目標数値	640	実績数値	685	目標数値	30	実績数値	25				調査結果 事業者への 必要性	B	現行どおり	現行どおり		
				目標達成度	B			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり	現行どおり			
記帳継続指導事業	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導日数：349日 指導延回数：679回 対象事業者数：51事業所	個人事業主（小規模事業者）	指標	記帳指導事業所数 (達成度 102.0 %)			指標	(達成度 %)			小規模事業者に記帳・確定申告等の税務指導をすることで、節税対策や事務負担の軽減に繋げることができた。またインボイスの導入に関しての説明や導入後の実務対応についても指導し、的確な支援が実施できた。	総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	インボイス制度や電子帳簿等保存制度、税制改正等、小規模事業者の税務知識の向上を図るため、今後も実施していく。
				目標数値	50	実績数値	51	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	A	現行どおり	実施方法① 実施方法②		
				目標達成度	A			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり				
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な経営知識の習得や、時事的な問題についての啓発を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	・個別講習会 税務講習会 6回30名 労務相談所 1回2名 創業相談所 1回3名 ・集団講習会 経営講習会 1回8名 4商工会合同開催1回2名	小規模事業者	指標	講習会出席者数 (達成度 46.9 %)			指標	(達成度 %)			講習会を開催することで、知識や情報を得るいい機会となった。また、個別で専門家の意見を聞くことで税務や経営の問題解決に繋がった。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の要望を把握し、質の高い講習会を実施していく。
				目標数値	96	実績数値	45	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	B	下げる	実施方法① 実施方法②		
				目標達成度	C			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり				
若手後継者等育成事業	商工業者の若手経営者・後継者を対象に、経営に必要な知識の習得や資質向上を図るための講習会を開催し、地域の活性化を担うリーダー的人材の育成を目的とする。	セミナーの開催2回21名 青年部・女性部全国大会への参加3名 新商品開発支援事業数14件	若手経営者後継者等（小規模事業者）	指標	講習会出席者数 (達成度 87.5 %)			指標	(達成度 %)			今年度はコロナの5類緩和もあり、人材育成に繋がるグループワーク形式のセミナーを実施し、受講者からは大変満足度の高い研修となった。また、へいわ桜グルメはSNS等も活用し、地域資源の発信に繋がった。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、若手後継者等の資質向上を図るとともに、地域資源である「桜」を活用し、地域活性化に努めていく。
				目標数値	24	実績数値	21	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	B	実施方法① 実施方法②			
				目標達成度	B			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり				
地域振興祭事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域産業をPRするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	第29回へいわさくらまつり 第25回サマーフェスタへいわ（協力者9名） 第18回へいわまつり	地域住民・小規模事業者	指標	協力者数 (達成度 7.5 %)			指標	(達成度 %)			今年度より会員へのボランティア募集を廃止したため、協力者数は大幅に減少したが、新たにブース募集をすることにより、町内の事業者に出店の機会を提供することができた。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	今後はボランティアの協力者を募集しないため、次年度からは目標の指標を事業数に改める。
				目標数値	120	実績数値	9	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	B	下げる	実施方法① 実施方法②		
				目標達成度	D			A			調査結果 事業者への 必要性				A	変更する				
福利厚生事業（各種共済事業）	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度を普及し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	小規模企業共済 88名 経営セーフティ共済 6名 特定退職金共済 13名 中小企業退職金共済 27名 さくら共済 110名 中小企業共済 202名 総合共済 39名 中小企業PL保険他 12名	小規模事業者	指標	共済加入者数 (達成度 93.8 %)			指標	(達成度 %)			事業所の規模や内容に合わせた共済を推進することにより、経営者や従業員の福利厚生の充実を図ることができた。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業者のニーズに合った共済を今後も推進していく。
				目標数値	530	実績数値	497	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	B	現行どおり	実施方法① 実施方法②		
				目標達成度	B			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり				
健康普及事業	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、従業員の健康診断を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	7月（延べ3日間） 受診企業数 23事業所 受診者数 164名 1月（延べ1日間） 受診企業数 20事業所 受診者数 90名	小規模事業者	指標	受診者数 (達成度 54.0 %)			指標	(達成度 %)			商工会が健診バスを手配し、商工会の敷地内で実施することで、事業主や従業員が効率よく健康診断を受ける体制を作るとともに事業所の事務負担を減らすことができた。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業所の従業員の健康管理のため、今後も実施していく。
				目標数値	470	実績数値	254	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	A	下げる	実施方法① 実施方法②		
				目標達成度	C			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり				
部会・委員会事業（労務改善研究部会）	労務改善研究部会の活動を通じて、従業員の労務管理や安全衛生活動等を推進し、企業の発展に資することを目的とする。	セミナー参加者数9名	労務改善研究部会員（小規模事業者）	指標	事業参加者数 (達成度 45.0 %)			指標	(達成度 %)			労働基準監督署、公共職業安定所の職員を講師に迎え、講習会を開催することにより、最新の雇用情勢や情報提供を得ることができた。	総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	最低賃金や雇用に関する助成金、最新の情報提供のため、今後も引き続き開催していく。
				目標数値	20	実績数値	9	目標数値		実績数値					調査結果 事業者への 必要性	B	現行どおり	実施方法① 実施方法②		
				目標達成度	C			B			調査結果 事業者への 必要性				B	現行どおり				

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価								
部会・委員会事業 （商工業部会）	商業・工業の部会活動を行うことにより、参加企業の情報取得による経営知識の向上、発展に資することを目的とする。	視察研修会参加者数22名	商工業部会員 （小規模事業者）	指標	参加者数 （達成度 55.0 %）			指標	（達成度 %）			コロナウイルス感染症の影響からか、参加者数は従前より減っているが、視察研修会を開催することで、異業種交流を深め、親睦、情報交換の促進を図ることができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	異業種交流の場として今後も引き続き開催していく。
				目標数値	40	実績数値	22	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
部会・委員会事業 （食品衛生部会）	食品衛生部会の活動を通じて、食品衛生知識の普及と自主管理体制の整備の強化を図ることを目的とする。	検便 2回 参加者数254名 製品検査 1回 参加者数2名 ふきとり検査2回 参加者数8名	食品衛生部会員 （小規模事業者）	指標	事業参加者数 （達成度 82.5 %）			指標	（達成度 %）			商工会が検便や各種検査等を取りまとめることで、事業所の事務負担を減らすことができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	事業者の衛生管理のため今後も実施していく。
				目標数値	320	実績数値	264	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
部会・委員会事業 （交通安全部会）	交通安全部会の活動を通じて、交通安全意識の高揚を図り、各企業に交通事故防止の啓発を積極的に推進し、企業の発展に資することを目的とする。	各季節のシートベルト関係所 3回 参加者数 38名 （秋は雨天の為中止） 講習会 1回 参加者数 13名 ・街頭監視活動	交通安全部会員 （小規模事業者）	指標	事業参加者数 （達成度 63.8 %）			指標	（達成度 %）			季節のシートベルト関係所では平和地区内国道155号線を通行するドライバーに向け、一斉街頭啓発を行い、交通安全を呼びかけることができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	啓発品の配布を再開し、交通安全を呼びかけながら今後も実施していく。
				目標数値	80	実績数値	51	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
税務関係団体指導事業 （青色申告部会・法人部会）	青色申告部会・法人部会の活動を通じて、会員の税務知識の向上を図り、商工業の活性化に資することを目的とする。	・確定申告取りまとめ 消費税申告51件 青色申告143件 白色申告9件 給与所得者等申告40件	青色申告部会員 ・法人部会員 （小規模事業者）	指標	確定申告取りまとめ件数 （達成度 135.0 %）			指標	（達成度 %）			確定申告のe-Taxの代理送信を積極的に行うことにより、65万円の青色申告特別控除の適用や添付書類の提出を省略し事務作業の効率化を図るとともに正しい申告を推進することができた。	総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後も正しい申告を推進していく。
				目標数値	180	実績数値	243	目標数値		実績数値					A		A		必要性	現行どおり	
調査・広報事業	商工会の広報誌である「商工会だより」を発行し、関連施策をPRし、制度の周知をすすめるための広報活動を行う。	商工会だより 年1回発行 発行部数 329部 関連施策パンフレットの配布 毎月1回程度配布	小規模事業者	指標	周知数 （達成度 94.0 %）			指標	（達成度 %）			商工会だよりを発行することにより、商工会活動や各種支援金の周知を行うことができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	商工会のPRと情報発信のため、今後も引き続き実施していく。
				目標数値	350	実績数値	329	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
労働保険事業	事業者等の委託を受けて、事業者等に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務処理を行うことにより、中小企業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	現在委託事業所数 71企業 年度更新手続完了 全期分保険料納付済 随時：労災手続指導 雇用保険 取付喪失手続 離職票作成	労働保険委託事業所 （小規模事業者）	指標	委託事業者数 （達成度 101.4 %）			指標	（達成度 %）			労働保険に伴う事務代行を行うことで、小規模事業者の事務負担を軽減することができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後も委託事業者数の増加に努めていく。
				目標数値	70	実績数値	71	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
異業種交流事業	新年に賀詞交歓会を開催し、企業交流の場を提供し、各企業の経営基盤の強化、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。	1月24日開催 参加者数 67名	小規模事業者	指標	事業参加者数 （達成度 83.8 %）			指標	（達成度 %）			異業種交流の場として、情報交換や、経営基盤の強化に繋げることができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	異業種交流の場として今後も引き続き開催していく。
				目標数値	80	実績数値	67	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部 役員会等8回 48名 “絆”感謝運動協力 7名 まつり協力3回 19名 ・女性部 役員会等1回 13名 イベント3回 30名 まつり協力3回 29名	青年部員・女性部員 （小規模事業者）	指標	青年部事業参加者数 （達成度 74.0 %）			指標	女性部事業参加者数 （達成度 180.0 %）			会議や事業を通じ、部員間の交流を深めることができた。青年部、女性部ともに年3回のまつりに出店し、地域を盛り上げることができた。女性部においては、4年ぶりに視察研修会を実施し部員間の親睦を図ることができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	部員間の交流や、地域貢献のため今後も実施していく。
				目標数値	100	実績数値	74	目標数値	40	実績数値	72				B		B		必要性	現行どおり	
地域振興事業 （地域懇談会事業）	地区別の懇談会（支部懇談会）を開催し、地域の実態把握及び地域活性化に向けた各種事業の取り組み、地域振興とともに地域商工会の発展に寄与することを目的とする。	4月10日 参加者数 39名	小規模事業者	指標	参加者数 （達成度 52.0 %）			指標	（達成度 %）			職員が商工会の事業について直接説明し、小規模事業者と対話することで商工会への要望等を把握することができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	会員同士の意見交換、また会員の要望を直接把握するため、今後も開催していく。
				目標数値	75	実績数値	39	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	
地域振興事業 （地域対策活動事業）	中学生の職場体験学習事業において、商工会が地元企業を紹介し、受入企業の取りまとめを行う。中学校と密接な連携を保ち、地域の活性化に資することを目的とする。	8月22日～8月24日 3日間実施 中学生参加者数 93名 受入事業所数 25事業所	小規模事業者	指標	参加企業数 （達成度 55.6 %）			指標	（達成度 %）			コロナウイルス感染症対策のため、一部の業種を除いての実施となつてはいるが、地元の中学生と事業所との交流を図り、地域貢献に寄与することができた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	地域貢献のため、今後も実施していく。
				目標数値	45	実績数値	25	目標数値		実績数値					B		B		必要性	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。